

令和7年 3月21日

## 介護職員処遇改善に係る改善計画

社会福祉法人 恭和会

理事長 村上 裕二

総合施設長 今社 秀男

### 1 処遇改善事項について

区分	内容
入職促進に向けた取り組み	理念明確化実施、事業所間研修等で人事交流、研修制度構築、他業種からの転職、定着実績あり 中学生、高校生、介護未経験者を中心とした職場体験受入実施
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	平成 25 年度より毎年実務者研修、ユニットリーダー研修、喀痰吸引研修派遣、社内での研修実施 研修向上委員会にて研修の検討、派遣の決定を行う OJT 担当制による 1 対 1 の入職定着支援実施 年 2 回施設長と全職員の面談実施
両立支援・多様な働き方の推進	一般事業主行動計画の策定実施済み、令和 5 年度子育て応援アドバンス、えるぼし認定獲得 年 5 日の特別休暇付与 短時間正規社員制度の導入、非正規職員の正規職員への登用実績あり 有給休暇の年 5 日取得、リフレッシュ休暇年 3 日取得を推奨
腰痛を含む心身の健康管理	メンタルヘルスクエア研修開催（平成 25 年度より毎年 2 月に開催）、相談窓口設置 特殊浴槽の整備、腰痛予防研修の実施（年 1 回）、腰痛対策福祉機器の整備 ノーリフトケア研修受講、温冷配膳車追加導入（令和 4 年） 半年に 1 回週 20 時間勤務する介護職員、看護職員等に対し法定を上回る健康診断を実施
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組	生産性向上ガイドラインに基づく業務改善活動の体制構築（委員会の設置）済 R6 年度生産性向上専門家アドバイス実施 業務手順書の作成、委員会主導での報告書様式簡素化実施 介護ソフト、タブレット端末導入済み インカム試行、LINEWORKS 導入による職員間コミュニケーション円滑化実施 介護補助職員の採用
やりがい、働きがいの醸成	各事業所で申し送り実施、コミュニケーションの円滑化やケアの統一実施 近隣保育園、支援学校との行事等への相互参加 e-learning 教材によるいつでも学べる機会の提供